

# 児童館利用 のお知らせ

# 社協だより

(H23.2.1発行)

発行者：社会福祉法人 三沢市社会福祉協議会

住所：〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5

TEL 0176-53-3422 / FAX 0176-52-4545

## 第126号



## 三沢市

# 児童館利用申請について

## 受付開始!

児童館(センター)の「23年度利用」の申し込み受付が始まります。

## 指定定管理

本会は、平成21年度から25年度までの5カ年契約で、次の児童館の指定管理を受けております。

- ① 松原児童センター  
木崎野児童クラブ  
(児童クラブは受託事業)
- ② 古間木児童センター  
上久保児童センター
- ③ 上久保児童センター
- ④ おおぞら児童センター
- ⑤ 岡三沢児童館

新1年生になる保護者の皆様はじめ、利用を希望される方は、次に留意し、直接、各児童館(センター)に申し込んで下さい。

## 館別募集人員と 申し込み連絡先

- ① 松原児童センター

1000人

・松原児童センター付属  
木崎野児童クラブ

500人

(同クラブは2棟での運営、保護者の就労が条件)

- ▼どちらも3年生迄

TEL 53-9611の

- ② 古間木児童センター

1000人

TEL 53-5056

- ③ 上久保児童センター

1000人

- ④ おおぞら児童センター

1000人

TEL 53-4771

- ⑤ 岡三沢児童館

70人

▼3年生迄です

## 申請書の配布

利用申請書は、2月1日(火)から、各児童館で配布いたします。

## 申請書の受付

2月21日(月)から25日(金) 受付時間は、21日(月)が、午前8時30分〜午後5時

時までで、22日〜25日は、午前10時〜午後5時までとなります。

▼木崎野クラブは「松原児童センター」、岡三沢児童館は「おおぞら児童センター」で受付します。

## 児童館・児童センターについて

▼児童館(センター)とは、児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊にすることを目的として設けられた「児童福祉施設」です。

## 開館時間

原則として、月〜土で  
① 平日は、午前10時から午後7時。  
② 休校日(土曜・夏冬、春の長期休校・臨時休校日)は、午前7時30分から午後7時。  
③ 休館日は、日・祝日・年末年始(12月29日〜1月3日)となります。

## 利用料

▼利用料は、一人月額3,000円

▼児童館の利用については木崎野児童クラブと岡三沢児童館は、保護者の就労が条件となっており、全ての児童館では、原則として登録制を採用して運営しております。(登録外の任意利用については、各児童館にお問い合わせください。)

▼登録児童は、原則1〜3年生を対象としておりますが、古間木児童センターと上久保児童センターは、6年生まで登録することが出来ます。

▼利用時間は、小学校下校後、及び、長期休校・土曜日等、学校が休みの日に、利用できます。

▼登録児童が利用しない平日の午前中等には、幼児の親子での遊び場として利用できます。

## パート職員募集

児童館のパート職員を募集いたします。

ご希望の方は、①履歴書と、②自己PR書(様式自由)、③資格証を用意して、本会において下さい。

▼児童館の運営は、「子ども達と一緒に楽しむ」ことを主眼に、遊びと学びの中での成長を求めています。保育士・教員等の経験者を優先します。

この社協だよりは、共同募金の配分金を財源に作られております。

# I 職務の内容

▼小学校低学年（1年〜3年が中心）を対象とした児童の指導です。  
子どもが大好きな方。いろいろな遊びを知っている方。パソコン等の事務的能力のある方。子どもとの遊びに生かせる趣味・特技（工作・手芸をお持ちの方。優先します。

# II 募集人員

3名

# III 賃金

時給700円を基準とし、年間勤務時間1,200時間以上で、勤務体制を調整し、月払いです。  
▼労働保険は加入します。

# IV 資格

保育士資格か、教員免許が必要です。

# V 開館時間

施設は、週6日間、午後7時までの開館で、時間は、冬休み等の学校が休みの「全日指導日」が7時30分〜19時、午後中

心の平日の「普通指導日」が、10時〜19時が原則で、職員の勤務時間は、早番・遅番の交代制です。

# VI 応募期限

2月28日(月)

までに履歴書とPR書をご持参下さい。  
履歴書は自筆。自己PR書は原稿用紙1枚程度とします。

# VII 面接

書類持参時の事務局面接と書類選考をしたのち、最終面接を予定します。最終面接予定日は、

3月15日(火)

# VIII その他

年齢・性別は問いませんが、概ね60歳未満を対象とし、雇用期間は原則1年間です。  
詳細は53-3422迄

## 教育支援資金（旧修学資金） 借入申込の受付が始まります

社会福祉協議会では、低所得世帯などに対して、資金の貸付けにより、その世帯の自立更生を図ることを目的とした事業「生活福祉資金貸付制度」を取り扱っております。

そこで、受験シーズン到来を迎え、2月1日より教育支援資金（修学・就学）の借入申込の受付を開始いたします。

利用を希望する方は、次に留意してご相談ください。

### 必要な書類

- 借入申込書
  - 民生委員調査書
  - 使途明細書  
(以上3点は本会にあります)
  - 合格通知書または入学許可証
- ※中途入学または在学中の方については在学証明書
- 所得を証明する書類  
(借入申込者のほか、世帯の中で収入がある方全員)

### 他制度優先

- 所得課税証明書  
(連帯保証人分)
- 必要な経費を明らかにする書類  
(学校案内のパンフレットや物品の見積書など)

本資金は低所得世帯にお貸しするものですが、他方優先となっているため、銀行の教育ローン、日本学生支援機構（旧日本育英会）の奨学金、国民生活金融公庫などの貸付けを受けられる世帯は対象外となりますので、ご注意ください。

### ◆他方・他制度の貸付◆

- 日本学生支援機構（旧日本育英会）の奨学金第1種（無利子）、第2種（有利子）
- 青森県育英奨学生
- 国民生活金融公庫
- 各金融機関の教育ローン
- 母子・寡婦福祉資金  
(母子家庭のみ対象)

### 低所得世帯とは

本制度では、その世帯の収入が生活保護世帯の概ね1.7倍であれば低所得世帯としています。具体的には、月収が一人当たり8万円を目安としています。

◆参考（左図を参照）

#### ≪4人世帯の場合≫

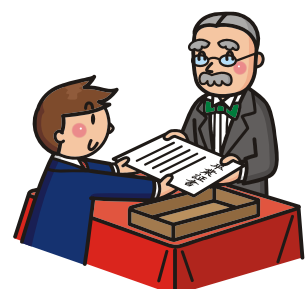
【生活扶助基準Ⅰ類】	(飲食物等個人的経費)	121,710円
夫 (20~40歳)	32,780円	
妻 (20~40歳)	32,780円	
長男 (9~11歳)	29,890円	
長女 (6~8歳)	26,260円	
【生活扶助基準Ⅱ類】	(家具什器等共通的経費)	62,811円

上記経費を合算した184,521円の1.7倍=313,685円となります。

したがって一人あたりの月額

313,685円÷4(世帯員数)=78,421円となることから、

上限80,000円となります。



◆詳細については  
TEL 53-3422まで

この社協だよりは、共同募金の配分金を財源に作られております。

# バリアフリー勉強会のお知らせ

## 参加者募集

平成15年度に、主に住宅改修を視野に見据えて始まった「勉強会」ですが、昨年の第7回から趣きを変え「バリアフリー」そのもの

を勉強してみたい。という企画になっております。

題して

「心のバリアフリーで豊かな人生を」

…人と人との関わりの中で磨かれる人間力アップ…

日時

2月26日(土)  
午後1時00分～  
午後2時30分

場所

## 第8回 バリアフリー勉強会

のご案内

テーマ【心のバリアフリーで豊かな人生を】  
人と人との関わりの中で磨かれる人間力アップ

日時	平成22年2月26日(土)午後1時～午後2時半
場所	三沢市総合社会福祉センター2階研修室 三沢市幸町3丁目11-5
費用	無料
主催	青森建築職人会
協賛	三沢市社会福祉協議会
参加	どなたでもご自由にお越し下さい



講師略歴

氏名 **稲垣 説子**(いながき せつこ)

現職 ヒューマンテック国際大学 教授  
リカレント エデュケーション 代表  
株式会社ジョイ グループ 代表取締役  
http://www.joy-g.com/  
NPO法人国連支援交流協会  
リカレントエデュケーションネットワーク支部 理事長  
NPO法人社会教育推進さくら会 副理事長



経歴 ソニー・エレクトロニクス(株)、フィールドセクレタリー、赤井電機(株)貿易部主任  
Jameel S.I(株)総務部長/社長秘書、テンプスタッフ(株)教育事業部部長

教育者としての成果のみならず、事業家としても実績を上げ、その机上の空論ではない数々の実績をベースにした稲垣先生のお話は、人の心の琴線に触れることが多い。講演では、鋭い観察力とその流暢な弁舌、そして「稲垣マジック」と呼ばれる感性を重視した芸術的教授法を駆使するため受講した人々を感動させてしまいます。

人間教育の講師であると同時に、東洋医としての知識と経験から、関わる人々に対して身体と心の両面からアプローチ方法するため、稲垣先生のお話は心のアトックス効果があるとされている。そのため、多くの受講生に「生涯忘れられない研修であった」と高い評価をされています。

普段、要介護者と接している方だけでなく、一般の方々にも聞いていただきたい内容です。

青森建築職人会 事務局: 青森県三沢市新町2-121-134 ☎0120-989-165

三沢市総合社会福祉センター  
研修室3・4 (2F)

参加費無料。

※参考集範範囲

▼要介護者を抱える一般市民。工務店関係者。ケアマネージャーなどの福祉関係者等ですが、どなたでも参加できます。

## 講師略歴

いながき せつこ

**稲垣説子氏**

企業内教育トレーナー  
・講師

ヒューマンテック国際  
大学教授

(株)ジョイグループ  
代表取締役社長

NPO法人国連支援交  
流協会・支部

リカレントエデュケー  
ションネットワーク

理事長  
NPO法人社会教育推  
進さくら会 副理事長

映画プロデューサー  
日本ペンクラブ会員

等の多彩な肩書きを持つ講演会・研修会活動に活躍しております。

## 【職歴】

SONY他大手メーカー、商社、人材派遣会社の管理職を経て独立。

## 【専門分野】

慶応義塾大学で人間関係学を学び、明治生まれの父より、帝王学、参謀学等を授けられる。東洋医学(はり師・灸師の国家資格取得)華道・箏道の免許を修める。さらに米国に留学し、服装や色が他人に与える影響を学ぶ。

トレーナーに必要な心理学、身体学、プレゼンテーションの知識を備え、上場企業からの研修と講演の依頼を受けて15年以上活躍

## 【得意分野】

コミュニケーション、マナー・接客・顧客満足(CS)、メンタルヘルス、武士道による徳のリーダーシップ、リーダーに必須の日本文化と美意識

## 【感動】

教育者としての成果、事業家として会社経営の両方で、実社会で成功している。机上の空論ではない「実のある話」は、人の心の琴線に触れる。

鋭い観察力とその流暢な弁舌は、人々を感動させずにはおかない。感性を重視した芸術的教授法で「生涯忘れられない研修であった」と、多くの受講生に熱烈に支持され続けている。

## 今回の講演内容

▼高齢者および、障がい者のバリアフリー生活について、身体のみならず、心の面からアプローチしたお話を予定しているとのこと。  
▼福祉や介護に限らず、サービスに関わる全ての方に聞いて頂きたい内容です。  
▼今回は会場の関係で、40名までの募集とさせていただきます。

▼申込先 (株)高橋

0120-989-165  
若しくは社会福祉協議会  
5313422まで

この社協だよりは、共同募金の配分金を財源に作られております。

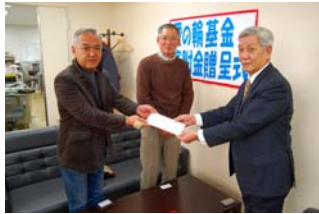


# 「寄附ありがとう」

▼11月26日から1月25日までに「寄附頂いた方々は、次のとおり。」

- ◇三沢キリスト伝道協力会様 (代表 福田 敦様)
- 12/4 30,000円
- 12/4の三沢市民クリスマ会での寄附
- ◇三沢みちのく会様 (代表 稲川三津雄様)
- 12/13 100,000円
- 基金の趣旨に賛同して毎年行っている寄附
- 今年も、稲川会長、西支店長、そして担当者の三名で、本会を訪れ、黒田会長に手渡されました。
- ◇田中 テツ様
- 12/14 10,000円
- ◇大澤 キヨ様
- 12/15 10,000円
- ◇匿名 希望様
- 12/15 5,000円
- ◇蛭名 てる様
- 12/16 5,000円
- ◇澤田 芳一郎様
- 12/16 10,000円
- ◇大村 茂様
- 12/17 10,000円
- ◇稲富 リエ様

- 12/21 10,000円
- ◇川 畑 好弘様
- 12/22 10,000円
- ◇堀 武様
- 1/25 10,000円
- ◇河村 行正様
- 1/25 20,000円
- 以上、長寿祝い金等を「福祉活動費に」と寄附
- ◇すみれダンスサークル様 (代表 黒沢 廣治様)
- 12/16 10,000円
- 会員から集めた会費の中から寄附した浄財
- ◇三沢陶韻クラブ様 (代表 伊藤 英親様)
- 12/16 104,816円
- 12/45
- で会員の作品を集めて行つたチャリティー展 示即売会の益金。
- 平成3年から始まり10回目
- ◇航空自衛隊三沢基地OB会様(会長 若松靖夫様) & つばさ会三沢支部様 (支部長 倉持晶郎様)
- 12/20 82,000円
- 忘年会でのビンゴ大会の



- 益金を、歳末支援事業の財源としての指定寄附
- ◇秋山 俊孝様
- 12/20 20,000円
- 基金の趣旨に賛同して毎年行っている寄附
- ◇ヨシダダンススタジオ様 (代表 吉田 勝美様)
- 12/20 100,000円
- 基金の趣旨に賛同し、毎年行っているクリスマスダンスパーティー等での益金を寄附
- ◇ヨシダダンススタジオとヒップホップ発表会様 (代表 高橋 透友様)
- 12/20 20,000円
- 12月のヒップホップダンス発表会での益金から寄附。4回目。
- ◇小原流上十三支部 浦 光昌社中一同様 (代表 浦 光昌様)
- 12/24 20,000円
- 社中一同のクリスマスパーティーでの益金
- 昭和63年を最初に今回で8回目。
- ◇ボランティア幸の会様 (代表 畠山 ヨシ様)
- 12/27 10,000円
- 基金の趣旨に賛同し毎年会員が出し合う会費から

- 行っている寄附
- ◇さつきダンス愛好会様 (会長 平出 和雄様)
- 12/27 10,000円
- 基金の趣旨に賛同し毎年会員が出し合う会費から行っている寄附
- ◇岡三沢青年部様 (部長 山本 優様)
- 1/5 11,040円
- 元朝参りで行っている出店の益金からの寄附
- ◇中央院梅花講一同様 (代表 別部 容子様)
- 1/13 50,000円
- ◇玉泉寺大和講大津支部様 (代表 長谷川ゆう子様)
- 1/17 30,000円
- ◇玉泉寺大和講三沢支部様 (代表 月舘 キミ様)
- 1/25 20,000円
- 以上、寒修行の喜捨
- ◇上久保小学校様
- 12/20 25,000円
- 相当の車イス1台上小の皆さんが、5年掛かりで集めたプルタブを売却して得た益金で購入。



## ホームページ通信

本紙で紹介しきれない出来事を、本会のホームページでお知らせしております。どうぞ、一度ご覧下さい。

### ▼カテゴリー一覧

「今日のありがとう」  
10月29日の子育てサークルさんを始め、保育園・小学校・中学校・児童館や、各種団体・企業・個人の皆様からいただいた、たくさんのお思いやり(車イス・プルタブ・使用済み切手・布団・寄附金など...)をご紹介します。笑顔いっぱいコーナーです。

### 「今日の社協」

H21年6月26日の「幸町地区ほのぼの交流会」から始まり、22年1月20日の、防災ボランティアコーディネーター養成研修会の報告まで、様々な出来事を掲載しております。

### 「行事のお知らせ」

バリアフリー勉強会を中心に7件載せております。  
<http://misawa-shakyo.jp/>

### ▽編集後記

▼昨年10月、(株)高橋の高橋博志氏を講師に上十三社協職員の研修会を行いました。テーマは「インターネットを活用しての社協活動のPRについて」ホームページによる情報発信を、誰のために、何のために行うのか。インターネットが新たなコミュニケーションの手段となってきた以上その方法も変化していく。それを常に意識しながら日々の実践活動を行って欲しい」との教えを下に、参加した職員が日々実践しております。▼年末年始には沢山の善意を頂きます。感謝。(事務)

**これからの法律相談日**

2月8日(火)

3月8日(火)

4月12日(火)

5月17日(火)

5月が、10日から17日に変更になりました。

※相談は要予約で、相談日の翌日から受付

※時間は、午後1時から4時迄で、1人30分

1日6人迄です。

※予約 ☎ 52-3270

この社協だよりは、共同募金の配分金を財源に作られております。

